

Georges Rouault

Idemitsu Museum of Arts
出光美術館コレクション



ジョルジュ・ルオー展



平成25年3月20日[水・祝]—5月12日[日]

休館日/月曜日 [4月29日(月・祝)5月6日(月・祝)は開館、翌日は開館]

開館時間/午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで) [4月6日(土)は夜間開館とし、午後8時閉館(入館は午後7時30分まで)]

観覧料/大人700円、高大生500円、中学生以下無料 [前売は各200円引、団体(20名以上)は各100円引] ■70歳以上、身障者は、証明できるものを提示により無料

主催/尾道市立美術館、中国新聞備後本社

後援/広島県、NHK広島放送局、尾道エフエム放送、尾道ケーブルテレビ協賛/出光美術館

 **尾道市立美術館**

〒722-0032 尾道市西土堂町17-19 千光寺公園内 Tel.0848-23-2281
ホームページアドレス <http://www7.city.onomichi.hiroshima.jp/>

ジョルジュ・ルオー正面を向いた道化師(半身像) 1939年
©ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2013
B0172

Georges Rouault

Idemitsu Museum of Arts

出光美術館コレクション

ジョルジュ・ルオー展



出光美術館コレクション ジョルジュ・ルオー展

20世紀のフランスを代表する画家、ジョルジュ・ルオー（1871年－1958年）の芸術は、敬虔なカトリック信者としての信仰に裏打ちされたものでした。重厚なマティエールで色彩が柔らかに光り輝いているルオーの絵画表現は、20世紀前半のパリ画壇の中でもひととき個性的なものでした。それは、さまざまな様式や美術運動が湧き起こっていた画壇に追従せず、宗教的な倫理感を根底に社会的なテーマを追い求めたルオーの信念の結果だといえます。

このたびの展覧会は、出光美術館のルオーコレクションによって構成されているものです。出光美術館がルオーの作品をコレクションする契機となったのは、初代館長出光佐三氏と《受難（パッション）》と題する連作油彩画との運命的な出会いからでした。以来、現在までに400以上に及ぶ内容を誇っています。本展は、初期水彩画から中後期にかけての油彩画に版画作品等を加えた100点を展覧し紹介します。また、出光美術館と関わりがあった哲学者の谷川徹三氏が旧蔵し、現在は尾道市立美術館が所蔵する《オアシス》（1950年頃）を、あわせて出品します。

■【夜間特別開館】

ミュージアムコンサート 谷川俊太郎+谷川賢作
主催/NPO法人おのみちアート・コミュニケーション
共催/尾道市立美術館

日時：3月23日（土）開演午後6時（開場午後5時30分）

場所：尾道市立美術館2Fロビー

チケット：3,000円（入館料含む）参加定員：先着80名

チケット取扱所：尾道市立美術館、㈱ピサン ゼセッション

お問い合わせ：尾道市立美術館（tel. 0848-23-2281）

NPO法人おのみちアート・コミュニケーション
事務局（tel. 0848-37-5317）

※当日は午後5時に閉館し、あらためて午後5時30分に開館します。

（※コンサートチケットのない方は入館できません。午後4時から入館整理券を配布します。）

■【ミュージアムコンサート】夜桜コンサート

オーシャンゼリゼやレ・ミゼラブルなど、フランス歌曲やミュージカルソングをお楽しみください。

出演：声楽アンサンブル“Frosch”（フロッシュ）

神田彩花（ソプラノ）・山口水蜜（メゾソプラノ）

下原陸人（バリトン）・村田慶介（バリトン）

日時：4月6日（土）開演午後6時（1時間程度）

※当日は夜間開館として午後8時閉館

場所：尾道市立美術館2Fロビー

対象：一般。参加無料・申込み不要。展覧会観覧料が必要です。



◎片岡陽太



◎菊池一郎



尾道市立美術館

〒722-0032 尾道市西土堂町17-19 千光寺公園内

Tel.0848-23-2281 Fax.0848-20-1682

ホームページアドレス <http://www7.city.onomichi.hiroshima.jp/>

尾道市立美術館所蔵 ジョルジュ・ルオー《オアシス》1950年頃 を出品します。

[左] ジョルジュ・ルオー《夫婦II または 風俗の習作》1905年

©ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2013

B0172

[中] ジョルジュ・ルオー《さな女曲馬師》1925年頃

©ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2013

B0172

[右] ジョルジュ・ルオー《受難》3 "...影まぼろしのように彼は進む" 1935年

©ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2013

B0172

▲ギャラリートーク

当館学芸員によるギャラリートークを開催します。

日時：3月24日（日）、4月28日（日）

両日とも午後2時～（約30分程度）

対象：一般。参加無料・申込み不要。

展覧会観覧料が必要です。

▲わいわい がやがや おしゃべり鑑賞会

こどもたちを対象にした鑑賞会です。鑑賞資料などをもとに、楽しくおしゃべりしながら作品鑑賞します。

日時：4月14日（日）、5月5日（日・祝）、

5月12日（日）午後2時～3時まで

対象：中学生以下。参加無料・申込み不要。付添いの方1名は無料で入館

できます。

●展覧会限定スイーツ

尾道の洋菓子店「佳扇」の協力で、お菓子が大好きだったジョルジュ・ルオーにちなんだオリジナルスイーツを提供します。

ご利用案内

●JR山陽本線「尾道駅」から、東行きバス（①番のりば）で「長江口」下車、ロープウェイで「千光寺公園」へ。（ロープウェイのりばで、「往復乗車券+観覧券」のお得なセット販売をご利用ください。）なお、美術館最寄りの「千光寺公園」行きバスは便数が少ないのでご注意ください。

●お車の方は、千光寺山ドライブウェイ経由で「千光寺公園駐車場（有料）」をご利用いただきましたら、入館時に駐車券提示により1名に限り200円割引します。

●JR山陽本線「尾道駅」、JR山陽新幹線「新尾道駅」からタクシーで約15分。

